

### 3.ベスト消費者センター章 25件

#### (1) 個人(23件)

(敬称略)

氏名	住所	職業・役職	主な活動実績
あおき ひろのり 青木 博範	大分県大分市	大分県消費生活審議会委員 大分県生活協同組合連合会会長理事 生活協同組合コードおおいた理事長 適格消費者団体大分県消費者問題ネットワーク副理事長	・大分県消費生活審議会委員として、県民の消費生活の安定と向上のため、大分県消費者基本計画の策定について、消費期限切れとなる食品の有効活用を提言するなど消費者分野の委員として真摯に審議。 ・消費者被害の未然防止や拡大防止・救済活動を行う適格消費団体特定非営利活動法人大分県消費者問題ネットワークの副理事長として活動。
あかい かほる 赤井 力ホル	和歌山県岩出市	消費生活センター消費生活相談員 特定非営利活動法人消費者サポートネット和歌山理事長	・和歌山県消費生活センターで非常勤嘱託相談員を10年以上務めた後、特定非営利活動法人消費者サポートネット和歌山を設立し、県及び県内15市町の消費生活相談業務を受託し実施。 ・28年間第一線で相談対応を続け、公正・中立な立場であっせん対応し、悪質事業者には厳しい姿勢で消費者被害の回復に取り組む。
いせき まさこ 井関 真子	滋賀県東近江市	滋賀県消費生活センター消費生活相談員	・近江八幡市、滋賀県消費生活センターの消費生活相談員として27年にわたり消費生活相談業務に従事し、困難事例にも粘り強く取り組み多くの消費者被害の救済に貢献とともに、新規相談員の指導育成に尽力。 ・消費者教育・啓発においても、出前講座の講師として対象者ごとに工夫を凝らした資料を作成し、相談事例を元にしたわかりやすい講座を行うなど消費者教育支援に尽力。
いわさき いちろう 岩崎 一郎	熊本県天草市	天草市消費生活センター 消費生活相談員	・消費生活相談員として14年以上相談業務に従事している。遠隔地の相談対応や相談者の利便性を考慮し、満足度を高める相談対応を推進。 ・高齢者等の相談には、消費者安全地域協議会等と協働し、問題解決に取り組む体制を構築。市役所内の福祉をはじめ各部署と連携を強化し、問題解決の迅速化を図る。 ・メールやSNSを活用した啓発・情報発信を提案。
おおしま あきこ 大嶋 明子	北海道苫小牧市	消費者支援ネット北海道理事	・約16年にわたり消費者支援ネット北海道の中心となって献身的に活動し、当該団体が特定適格消費者団体の認定を受けるに至るまで、約100社に対する契約書の不当条項の修正などを求める申入れ等の活動に励んだ。 ・当該団体が作成する消費者相談員に向けた事例集やガイドブックの論考を執筆している。
かなざわ ゆうこ 金澤 裕子	熊本県熊本市	熊本市消費者センター消費生活相談員 熊本県金融広報委員会金融広報アドバイザー	・2022年から熊本市消費者センター消費生活相談員として勤務する傍ら、熊本県金融広報委員会金融広報アドバイザーとしても活動。 ・消費生活相談員の経験を活かし「法テラス熊本」の設立当初から11年余り、情報提供業務に尽力。 ・消費生活相談専門家(国民生活センター委託地方支援事業)として、合併前の植木町や菊陽町等を巡回訪問し、消費者行政の強化と消費生活相談担当職員の実務向上に指導助言を行う。
さくらい ゆり 櫻井 由利	静岡県藤枝市	静岡県中部県民生活センター消費生活相談員(不当取引指導員)	・23年余、静岡県及び静岡市の消費生活相談員として、地域住民の消費生活に関する困難事案の解決に尽力。 ・不当取引指導員として事業者指導にも積極的に取り組み、管内の相談員から厚い信頼を得ており、県消費生活センターが地域における中核的役割を果たすことに大きく貢献。 ・高等学校、専門学校及び特別支援学校等で若い世代への消費者教育にも熱心に取り組む。
すずき えいこ 鈴木 栄子	愛知県名古屋市	愛知県消費生活総合センター消費生活主任相談員	・29年にわたり、愛知県消費生活センター、愛知県県民生活プラザ及び愛知県消費生活総合センターの消費生活相談員として広域的・専門的な相談業務に携わり、消費者被害の未然防止と救済に尽力。 ・小・中学校向け消費者教育検討会の構成員として、小・中学生向けの消費者教育教材「かしこい消費者のススメ」の開発に尽力。
すずき ゆみこ 鈴木 由美子	山形県山形市	山形市消費生活センター消費生活相談員	・山形市消費生活審議会委員を主婦の立場で担う。その後、消費生活相談員として、相談業務をはじめとし事業者へのあっせん交渉、出前講座、ラジオ広報等での啓発活動に16年間取り組む。 ・また、民生委員・児童委員として、地域の高齢者宅を訪問し、生活環境や日常生活の実態を目の当たりにした体験を活かした相談業務・啓発活動に精進。
せきの ふみお 關野 文士	山梨県甲府市	弁護士	・山梨県消費生活紛争処理委員会の委員、会長職を歴任し、山梨県の消費者行政、特に紛争処理分野における舵取り役を務め、同県の消費者行政の発展に寄与。 ・特定非営利活動法人やまなし消費者支援ネットでは、初期から同法人の活動に参画し、専門的な知識を生かして無料相談会を実施するなど、消費者被害の防止・救済に尽力。
たきむら まさはる 滝村 雅晴	神奈川県川崎市	パパ料理研究家 株式会社ピストロパパ代表取締役 大正大学客員教授	・料理教室やメディアでの連載等を通じたパパ料理(パパが家族のために作る料理)の普及・啓発活動による家族の共食・男性の食育の推進に貢献。近年は、オンライン料理教室や料理動画等を用いた食育活動を精力的に展開。 ・国の食育推進会議専門委員を長年務め、第4次食育推進基本計画の策定に当たっては、特にデジタル技術を活用した食育の推進に尽力。

氏名	住所	職業・役職	主な活動実績
つじもと えいこ 辻本 英子	熊本県熊本市	適格消費者団体NPO法人消費者支援ネットくまもと理事 元県職員(元熊本県消費生活センター長)	・熊本県消費生活センター長に就任、県で初めて企画・事業者指導業務と相談・啓発業務を一元化するなど困難な運営を優れた指導力で成功させた。 ・消費生活センターの県庁舎移転など、県内の消費生活の安全・安心確保に寄与。 ・適格消費者団体NPO法人消費者支援ネットくまもとの理事に就任し、消費者被害の拡大防止、救済等に向けた活動に貢献。
とよた しょうご 豊田 尚吾	岡山県岡山市	ノートルダム清心女子大学副学長・人間生活学部人間生活学科教授	・岡山市消費者教育推進地域協議会会長として岡山市消費者教育推進計画の策定に当たり、KPIの設定や人権に配慮した消費者教育について、幅広い意見のとりまとめに尽力。 ・大学教授として、行政との連携により、成年年齢引き下げによる若者の消費者被害防止に繋がる消費者教育を積極的に実践され、先導的な立場として貢献。
なめかた さちよ 行方 幸代	北海道札幌市	元公益社団法人札幌消費者協会副会長	・札幌消費者協会の消費生活相談員として、消費者の権利擁護に尽力するとともに、消費生活指導員主任として、日々、小学校の保護者を対象とする家庭教育級に出向き、消費者の意識啓発に努めた。 ・札幌消費者協会の公益社団法人認定のため、理事や副会長として、協会の基盤整備に優れた指導力を發揮し、消費者市民社会の実現に向けて取り組む。
ひやま まさこ 樋山 昌子	東京都板橋区	消費生活センター消費生活相談員	・東京都消費生活相談員として36年9か月にわたり勤務。証券等の投資関係の相談業務に精通し、また、主任相談員として新人相談員の育成に努めた。 ・全国相談員協会の会員として、PCA(現SBI)生命保険株式会社保険金支払い検証委員会委員、一般社団法人日本共済協会ADR審議委員などを歴任し、消費者救済に貢献。
ふるかわ ゆみ 古川 由美	香川県高松市	高松市消費者団体連絡協議会副会長 香川県消費者団体連絡協議会理事	・高松市川添地区消費者団体に加入後、15年半にわたり会長を務め、製品の安全性や環境問題についての調査研究を通じて、地域住民が快適で安心して暮らせる街づくりに努めた。 ・高松市消費者団体連絡協議会の事務局長、副会長として、協議会の運営や消費者団体実践活動の先導的役割を果たすなど、市民の健全で合理的な消費生活の普及に貢献。
ほり よしこ 堀 芳子	大阪府大阪市	大阪市消費者センター主任消費生活相談員 独立行政法人国民生活センター紛争解決委員会特別委員	・消費生活相談員として25年にわたり、被害回復額の総額が2億円を超える大阪市消費者センターのあっせん実施の中心的役割を果たし、大阪市消費者保護条例に基づく事業者指導と密接に連携した組織的対応による被害救済と未然防止の取組の一端を担う。 ・消費者教育講座を実施し、消費者被害の防止・救済のため普及啓発に取り組む。
まえだ ようこ 前田 葉子	大阪府大阪市	会社役員	・大阪市中央区の女性団体協議会役員として、地域の女性と大阪市消費生活合理化協会の活動を通して、悪質商法の防止、食生活の安全、環境問題など身近な生活問題の学習に取り組み、大阪の健全な消費者文化と生活の合理化に貢献。 ・地域でボランティア活動を継続し、高齢者見守り活動、男女共同参画の啓発活動、社会教育活動等地域活動をけん引。
まつおか ゆりこ 松岡 由利子	熊本県宇城市	熊本市消費者センター消費生活相談員 消費者教育NPO法人お金の学校くまもと理事 適格消費者団体NPO法人消費者支援ネットくまもと理事等	・熊本県消費生活センターで17年間、消費生活相談員として勤務。その後、九州財務局で多重債務相談員、熊本家庭裁判所の家事調停委員等としても活動。 ・現在は熊本市消費者センターの消費生活相談員として勤務する傍ら、出前講座講師派遣事業にも積極的に参加。 ・若者から高齢者まで幅広い世代を対象とした講座の講師として消費者被害の未然防止、啓発等消費者教育にも貢献。
やなぎはら みつよし 柳原 光芳	愛知県名古屋市	名古屋大学大学院経済学研究科教授 愛知県消費生活審議会会長	・愛知県消費生活審議会委員、会長代理、会長を歴任。 ・審議会においては、経済学的視点に留まらず幅広い視点から積極的に意見を提案し、的確な助言、指導を通じて議論を深め、答申の内容を充実させることに尽力し、成年年齢の引下げやエシカル消費の普及促進といった新たな課題に対応した第三次愛知県消費者行政推進計画の策定に大きく貢献。
やまだ ふみこ 山田 富美子	岐阜県岐阜市	名古屋市消費生活センター消費生活相談員	・16年以上にわたり名古屋市消費生活センター消費生活相談員を務め、消費者やあっせん先の事業者と真摯に向き合い、日々責任感をもって誠実に相談業務に従事。 ・(公社)全国消費生活相談員協会理事中部支部でも活動し、消費生活相談の現場に軸足をおきながら、地域の消費生活の安定向上のために精力的に尽力。
やまもと たかこ 山本 孝子	兵庫県神戸市	元神戸市消費者協会会长 一般社団法人神戸市婦人団体協議会理事 神戸市消費生活会議委員	・神戸市消費者協会会长として、消費生活センターの相談に至っていない消費者トラブルを情報収集し、地域での声掛けを徹底することで詐欺被害などのトラブルを防止。 ・食品ロス削減推進サポーターの育成にも力を注ぐ。また、消費者問題実行委員会代表として、消費者トラブルやエシカル消費などの講座を実施し、地域に向けた消費者教育・啓発に貢献。
よしむら としえ 吉村 俊恵	東京都練馬区	特定非営利活動法人証券・金融商品あっせん相談センター相談員	・消費生活相談員として相談業務及び啓発業務に18年間携わる。 ・適格消費者団体公益社団法人全国消費生活相談員協会会員として、同協会では理事及び関東支部長の任につき、管下の相談員に対する研修・講座の企画、運営及び協会の賛助会員である企業との情報交換会等を実施。

(備考) 記載内容は原則として推薦時点のものである。

## (2) 団体(2件)

(敬称略)

名称	住所	主な活動実績
徳島文理大学 とくしまぶんりだいがく	徳島県徳島市	・「エシカル消費自主宣言」を行い、食育、環境問題解決、シカ肉の利用、エシカル教育指導者の育成、地産地消の視点から消費者教育と研究を推進。 ・海藻の通年陸上養殖システムの開発、新たな藻類成長因子の探索とその活用等を通じて、地域水産業の発展に貢献。
福島県立福島西高等学校 ふくしまけんりつふくしまにしきょうとうがこう	福島県福島市	・全校生徒を対象にSDGsの授業を行い、デザイン科学科2年生のSDGs12「つくる責任つかう責任」の取組として、「地球にやさしい消費推進事業（エシカル消費）」の協働プロジェクトに参画し、エシカルロゴマークやキャラクター「エシカル博士」、動画「エシカル体操」などを考案。

(備考) 記載内容は原則として推薦時点のものである。